

国際ロータリー 第2660地区 2015-2016年度

# ガバナー月信 5月号

ガバナー 立野 純三



変革を!ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!



Rotary  
第2660地区



## Contents

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1 ガバナーメッセージ (青少年奉仕月間) | 9 日越留学生弁論大会 報告       |
| 2 PETS・地区チーム研修セミナー 報告 | 11 コーディネーターニュース      |
| 3 IM第2組ロータリーデー 報告     | 12 ロータリー財団 寄付実績      |
| 4 IM第7組公開シンポジウム 報告    | 13 ロータリーの友便り         |
| 5 国際奉仕委員長会議 報告        | 15 米山奨学委員会/ロータリー財団   |
| 6 米山奨学生終了式・歓送会 報告     | 16 2016年3月度 会員数・出席報告 |
| 7 大和川・石川クリーン作戦 報告     | 17 文庫通信              |
| 8 第2回 地区献血 報告         |                      |



## ガバナーメッセージ 青少年奉仕月間

国際ロータリー  
第2660地区 ガバナー

**立野 純三**  
(大阪RC)



5月は若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕月間」です。各ロータリアンの責任は、年齢30歳までの若い人すべてを含む青少年の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために青少年の生活力を高めることによって、青少年に将来を準備させることです。

また、新世代のためのR I 常設プログラムには、インターアクト(12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブです) ローターアクト(18歳から30歳までの青年男女のための、ロータリーが提唱する奉仕クラブです)、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)(年齢14歳から30歳の若者を対象に、スキルと人格を養いながら、奉仕、高い道德基準、平和といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供する事を目的としています)、ロータリー青少年交換(長期と短期、最高で1年間、母国以外の国でホストファミリーと生活をともにし、学校に通います)があります。

年齢30歳までの多数の青少年が、将来リーダーとなるために必要なスキルを身につけるためにロータリーの様々なプログラムに参加しています。

先日、報道特集番組を見ておりましたら、今この日本でも貧困の連鎖、教育の格差が非常に大きな問題になっていることを知り、大変ショックを受けました。我々の身近な環境の中で解決しなければいけない問題がまだまだ多く残されていることや、そしてその問題と向き合い解決するために、我々ロータリアン、そして将来リーダーとなるインターアクト、ローターアクトの人達が手を差しのべる必要があるのではないかと改めて痛感しました。

我々ロータリアンは自ら行動を起こすことの大切さを十分に知っています。ぜひ、未来を担う青少年にもっと積極的に関与していただき、将来日本の社会や世界各地で活躍する人材として育てることが必要ではないかと考えています。

## PETS・地区チーム研修セミナー 報告

次年度  
地区代表幹事

### 浜田 晋

(大阪北RC)

本年度は81クラブの会長エレクト、18名のパストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナーノミニー・デジグネート並びに12名のガバナー補佐エレクト・ノミニーをはじめ、16委員会出向者総勢約190名(内、地区幹事13名)が2016年3月12日(土)に大阪国際会議場に集い、PETS・地区チーム研修セミナーが開催されました。

2016-17年度、国際ロータリー会長のジョン F. ジャーム氏は「人類に奉仕するロータリー～ROTARY SERVING HUMANITY」をRIテーマに挙げ、「社会貢献への熱意をもつ職業人が集うロータリー独自の力を生かせば、大きな目標も達成できる」と説かれています。

それを受けて松本ガバナーエレクトは地区の基本方針を「The Ideal of service — ロータリーの根幹精神 —」と定め、以下の4つを地区具体的目標に挙げました。

- 1.“The Ideal of service”の基本理念の周知と実践
- 2.ガバナー月信のペーパーレス化によるITの推進
- 3.ロータリー財団100周年、ポリオ撲滅
- 4.ロータリー戦略計画の推進(会員増強)
- 5.IM再編成

限られた時間でしたがRIテーマ、地区方針は出席者に十分理解頂けたかと感じます。

その後、次年度予算案の説明、地区組織・地区行事の説明、大谷パストガバナーによる「クラブに奉仕する地区チーム」の講演があり、続いて各委員会別に協議を行って頂きました。

PETSにおいては、松本ガバナーエレクトから次年度RIテーマ及び地区運営・活動方針の説明、次年度予算案の説明、地区組織・地区行事の説明に続き、次年度米山奨学委員長・ロータリー財団委員長より報告がありました。休憩を挟み、岡部パストガバナーより「クラブ会長の役割」についての講演の後、各IM別に意見交換会にて様々な意見交換が行われ次年度への取り組みについて話し合いを持って頂きました。

続いて、横山パストガバナーより「2016年規定審議会について」の説明を頂き、予定したプログラムを全て執り行い終了しました。

また本年度は、プログラムの後に会長エレクトの方々との懇親会も開催いたしました。



## IM 第2組 ロータリーデー 報告

千里メイプルRC 会長

**松田 親男**

ロータリー・デー実行委員長

**黒川 彰夫**

(千里メイプルRC)

ホストクラブ：千里メイプルRC

日時：2016年2月27日(土) 14:30～16:30

場所：ホテル阪急エキスポパーク オービットホール

参加人数：260名

テーマ：Be a gift to the world

ラオスへ・福島へ

講演テーマ・講師：

ラオス農村地帯における学校衛生支援

山本加奈子氏

トークと歌で送る「今、福島からのメッセージ」

阿部光裕住職・AVE氏

本年度のロータリーデーは上記の2部構成で講演と歌をお届けしました。私たちのクラブで実施している国際奉仕活動、社会奉仕活動の一端を紹介するとともに、今一度、これらの活動の原点を見つめなおして、皆さんと一緒に奉仕活動を考えることができると言う思いで実施に至りました。ラオス農村部はトイレの設備が十分でなく手洗

いの習慣もないので、子供達には寄生虫が蔓延しています。駆虫薬の配布・手洗教育等の支援活動を紹介いただきました。活動については、現地を知る、良きパートナーを見つける、現地の資源を活用する、直接的な裨益、継続可能性の5つが大切な判断基準であること、継続可能性については一部の自助努力に止めること及び教育の必要性を体験に基づいてお話いただきました。

阿部光裕住職は福島市常円寺住職で、震災直後から除染ボランティアに励んでおられます。AVE氏は福島市出身、地元福島を拠点に全国各地でもライブ活動を展開しておられます。震災直後、放射能について何も情報が無い中で手探りの復旧活動や除染活動、いち早く除染土仮置場をお寺の境内に開放されたお話、震災を経験した子供達だからこそ逞しく強く育てて社会に寄与してもらいたいという思いで始められた「福島学びのネットワーク」の活動も紹介いただきました。

奉仕活動について国際奉仕、社会奉仕、二つの切り口からのお話でしたが、現場のニーズに適合した奉仕でない役に立たないし、自立も育たないということが実感できました。

最後に、IM2組ロータリーデー開催に当たり、丁寧なご指導を頂きました立野ガバナー及び新井ガバナー補佐に感謝申し上げますとともに、閉会点鐘まで熱心に聴講いただきました多数のロータリアンの皆様に厚く御礼申し上げます。



## IM 第7組 公開シンポジウム 報告

東南海地震に備える 語り継ぐ津波の脅威 ～東日本大震災から学ぶもの～

東北震災支援PJ担当  
副会長

### 高原 政巳

(大阪御堂筋本町RC)

「公開シンポジウム」は震災から5年目の時期となる3月13日(日)午後1時より、大阪国際会議場で1,000名弱の来場者を招いて開催され、関西大学教授河田先生の基調講演、辛坊治郎様のリードによるパネルディスカッション、第2部のチャリティーコンサートと全て順調に進行し大成功で終了いたしました。

このプロジェクトは大阪御堂筋本町RC、関西岩手県人会、国際ロータリー第2660地区IM7組の共同事業として行い、内容としては2030年頃に想定される東南海地震に備えて大阪地区の皆さんへ東日本大震災から学ぶものとして行ったシンポジウムです。

特にパネラーとしてご参加頂きました陸前高田市市長戸羽様、大槌町総合政策課四戸様、IBC岩手放送記者木下様、大阪市淀川消防署長木村様は3.11の津波をそれぞれのお仕事の立場で体験された方であり、説得力のある内容は参加された方から津波の脅威と減災の準備に参考になったとの感想を多く頂きました。これは終了後にほぼ全員の方より義捐金をチャリティーボックスに頂きましたこ

とが証明しています。

また、当クラブは3年前に2つのクラブが合併してから初めてとなる大イベントの開催であり、全会員が終日かかって作り上げ、クラブメンバーの親睦にも大いに役立ったのではないかと思います。

そして何よりも大きな成果は基調講演、パネルディスカッションを通じて誰でも分かりやすい統一見解「いざという時には自分がまず生きること、日頃から家族と避難についての準備をしておくこと」を提言して頂いたことです。

第2部はチャリティーコンサートで楽しんでいたが、最後は東北出身のマンドリンシンガーの清心(きよみ)さんのリードで「花は咲く」を全員で合唱し、皆さんの大きな拍手で定刻午後4時45分ごろに全てのプログラムを終えました。この瞬間「全てが無事に進行し感動を与えたイベントの成功」を互いに確認し合い、ロータリーの社会奉仕について新たな認識を共有したように思います。最後の片づけまで全員が残り作業をし、その後二次会へタクシーで向かいましたが、車中で「10年目は何をしようかな？」と欲張りなことを考えていました。

私たちのクラブは震災の翌年から毎年石巻東RC例会にRACと一緒に訪問し、そのあと被災地の視察を行っています。これは合併記念プロジェクトとして2021年まで行う予定です。

皆さんこれからも東北震災復興支援と東北を忘れないようにしましょう！



## 第2回 クラブ国際奉仕委員長会議 報告

国際奉仕委員会  
委員長

### 岩上 高幸

(茨木西RC)

2016年2月6日(土) 9:00~11:30、大阪薬業年金会館にて第2回クラブ国際奉仕委員長会議を開催致しました。各クラブの国際奉仕委員長及び関係者の総勢150名の皆様にご参加頂きました。

立野ガバナーより開会のご挨拶

第2660地区の各クラブの活発な国際奉仕活動、特にグローバル補助金や地区補助金を活用した奉仕活動がないクラブへの参加を呼びかけられました。

また、国際奉仕活動をする事による感動を是非経験して頂きたいと言われました。

国際奉仕委員長 岩上 国際奉仕活動について

今年度の地区国際奉仕委員は、補助金を使用した国際奉仕活動を行って頂きたいとのガバナー方針でございましたが、半期が過ぎた時点で今年度グローバル補助金の予算に到達し、活発に補助金使用による国際奉仕活動が行われました。また3月~4月には地区補助金申請受付が開始されますので、ご検討頂きます様お願い致します。

国際奉仕活動のための財団補助金セミナー

地区補助金については地区ロータリー財団委員会 小林和由委員、グローバル補助金については同財団

委員会 今西良介委員よりご説明がありました。

グローバル補助金を使用したVTT~ベトナムに於る内視鏡手術(耳鼻咽喉科・頭頸部外科)の発展と教育

平成28年1月にベトナムダナン病院でのVTT(職業研修チーム)の国際奉仕活動が無事に行われましたので、VTTチームリーダー高島パストガバナー(大阪中之島RC)より報告がなされました。

事例発表(吹田西RC)

大阪西南RCかつ国際奉仕委員会 木田 昌宏副委員長より地区補助金を活用したタイでの「クリーンウォータープロジェクト」の国際奉仕活動を発表。

具体的な地区補助金活用での申請手順も重ねて発表して頂きました。

次回の国際大会(韓国ソウル)

2016年5月28日~6月1日開催の韓国ソウル国際大会の案内と勧誘を地区国際奉仕委員会 柿本 円委員より講演。

また、国際ロータリー第2660地区大阪ナイト(5月28日 17:00~19:00、グランドハイアット ソウル 1F)の案内して頂きました。

片山ガバナーノミニーマーからの講評及び閉会挨拶

今回の地区国際奉仕委員長会議ではグローバル補助金/地区補助金の丁寧な説明があり、またグローバル補助金使用でのベトナムに於るVTT活動の素晴らしい発表が御座いました。

これからも益々各クラブの活発な国際奉仕活動を願っております。



## 米山奨学生終了式・歓送会 報告

米山奨学委員会  
委員

### 鹿浦 英毅

(大阪北RC)

日時：平成28年2月27日(土) 17:00～19:50

場所：千里阪急ホテル 終了式「樹林の間」

歓送会「クリスタルホール」

参加者：立野純三ガバナー、片山勉ガバナーノミニー、浜田晋次年度地区代表幹事、藩振興米山学友会(関西)会長、福田治夫地区米山奨学委員長、古城紀雄次年度米山奨学委員長、田中隆弥副委員長、三木得生委員、石井博章委員、岡部倫正委員、堀田修平委員、堀隆委員、吉馴茂子委員、久保幸一委員、石谷隆子委員、山西恵子委員、大学指導教官の方々、各クラブ会長、幹事、カウンセラー、米山奨学委員長(74名)

2015年度米山奨学生終了式・歓送会が2月27日(土)、千里阪急ホテルに於いて開催されました。

本年度は式場として正式な舞台の設えがある会場となり、厳かな雰囲気の中で、福田治夫地区米山奨学委員長の開会のご挨拶から始まり、この3月で奨学期間が終了する24名の米山奨学生が1人1

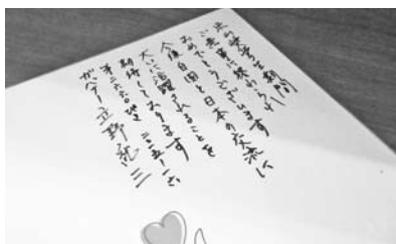
人紹介され、壇上に於いて立野ガバナーより終了証書の授与と記念品の贈呈が行われました。

中国7名・韓国3名・台湾3名・スペイン2名・タイ・インドネシア・マダガスカル・オーストラリア・イラン・イタリア・ベトナム・マレーシア・モンゴル各国1名(13カ国、24名)の終了生代表として大阪心斎橋ロータリークラブの崔昇天さんより感謝のご挨拶と、立野ガバナーよりご祝辞を頂きました。終了式に引き続き、全員で和やかに記念写真を撮り、華やかなクリスタルホールに会場を移動し歓送会を行いました。

歓送会では、激励のお言葉を立野ガバナーに、乾杯のご発声を片山勉ガバナーノミニーにして頂きました。祝宴の中、各クラブのカウンセラー・奨学生・指導教官・会長・幹事の方々にご登壇頂き、カウンセラー1人1人には福田治夫地区米山奨学委員長より米山記念奨学会からの感謝状と色紙が手渡され、涙と笑いのある思い出を各々語って頂きました。

宴も終盤を迎え、米山学友会(関西)の藩振興会長からご挨拶、そして閉会のご挨拶を古城紀雄次年度委員長からして頂き、最後に全員で輪を作り「手に手つないで」を歌い、会を終えました。

今後もこの若き米山奨学生終了生が日本との架け橋となって国際親善の大きな輪を作ってくれることを期待しております。



## 大和川・石川クリーン作戦 報告

地区社会奉仕委員会 委員長 **中山 正隆** (大阪リバーサイドRC)  
 地区ローターアクト 委員長 **丸尾 照二** (大阪御堂筋本町RC)  
 地区ローターアクト代表 **白川 史人** (枚方RAC)

3月6日(日)、大和川・石川クリーン作戦が実施されました。

大阪府、国土交通省近畿地方整備局、大阪市をはじめ沿川市町村の主催で行われ、河口から上流柏原市、河内長野市まで沿川各市町村から2万人が参加して行われる大イベントで、昨年からの参加を呼びかけていたものです。当地区ロータリーは、大阪市住吉区(杉本町付近)会場に集まり、野村ガバナー補佐(IM1組)をはじめ、ロータリアン、ローターアクトの皆様総勢60数名が、ごみ袋片手に清掃を行いました。同会場でも近隣住民の方、小中学生も大勢集まっていただきました。

大雨で中止となった昨年とは打って変わり、汗

ばむような好天に恵まれ、河川敷を大きく広がりながら、ごみを拾い集めました。中には、自転車を見つけ出したグループもありました。

かつてはワーストランキングにも入っていた大和川が、今では見違えるようにきれいになり、ごみも思ったほど多くはありませんでした。年々きれいになっていく大和川を実感した次第です。

地区社会奉仕委員会では、今年度水環境をメインテーマに掲げ、大阪湾に注ぐ各河川の浄化への取り組みを呼びかけてきたところです。今回の清掃活動への参加はその一環として、大いに成果が上がりました。ご参加いただきました皆様には、厚く御礼申し上げます。





## 第2回 地区献血 報告

社会奉仕委員会 委員長

**中山 正隆**

(大阪リバーサイドRC)

ローターアクト委員会 委員長

**丸尾 照二**

(大阪御堂筋本町RC)

2月14日(日)今年度第2回目の地区献血が実施されました。さて、先日の地区献血にご参加頂きまして誠にありがとうございました。合同地区献血として実施したのは今回で4回目です。毎回徐々に盛り上がってきております。

今回は、前回の難波、京橋、大日、樟葉の4会場に加え新たに千里中央でも実施いたしました。特に難波会場には朝から大勢のインターアクト、交換留学

生、ROTEXの若い皆さんが参加して頂くなど、いつも以上に盛り上がりました。

年間500名以上の献血を目指し、前回より1箇所多い5箇所での献血を実施したこともあり、目標を大きく上回る結果となりました。

輸血用血液は、血液の使用期間が限られているため、常時献血が求められており、人命を救うという目的は、ロータリーの奉仕活動として意義あるものであり、継続的な活動が求められるところです。とはいえ、今回も会場を増やしたこともあって、実施に当たっては、多くの方のご協力をいただきました。

大阪府赤十字血液センターはもとより、RACの皆様、ロータリークラブの皆様、特に今回担当をいただいた大阪天満橋RACの皆様には感謝と御礼を申し上げます。

地区ローターアクト 代表

**白川 史人**

(枚方RAC)

副幹事(広報担当)

**山内 美佐子**

(大阪RAC)

日時：2016年2月14日(日) 10時～16時

場所：難波バス停横、イオン大日、京橋駅、樟葉駅、千里中央阪急千里前

ホストクラブ：大阪天満橋ローターアクトクラブ

参加者：総勢201名(ロータリアン34名、ローターアクトOBOG4名、ローターアクター 116名、インターアクター 32名、ROTEX12名、ゲスト3名)

2月14日(日)に「第二回地区献血」を実施しました。大阪府下では、1日に約820人以上の輸血用血液を使用し必要としているにもかかわらず、十分な量を確保できていないということで、大阪府赤十字血液センターと協力し、毎年度夏・冬の2回本活動を実施しています。

本年度の献血協力者の目標を昨年度に引き続き500名としましたが、夏に実施した第一回地区献血での献血協力者は、目標の半数を切っていました。

例年、冬には献血協力者があまり多く望めないということもあり、今回は過去最大の5箇所での献血を試みました。結果、総勢313名もの方々にご協力い

ただき、夏と合わせて558名と、目標を上回ることができました。(難波バス停横73名、イオン大日57名、京橋駅68名、樟葉駅58名、千里中央阪急千里前57名)

献血が一人ひとりにとって継続的なものになり、一人でも多くの命を救えるものになるよう願いを込めて、献血をPRするポケットティッシュや一昨年度にRC地区社会奉仕委員会が作成したトートバッグ・絆創膏を配布しました。また、RACの概要を記したカイロも配布し、前回に引き続きリアルタイムで本活動の写真をFacebookに掲載するなど、RACのPR活動も併せて行いました。

当日がバレンタインデーだったこともあり、献血協力者にはRCやRACのシンボルマークを掲載したチョコレートをプレゼントしました。

今回もローターアクターのみならず、多くのロータリアンやインターアクター、ROTEX、青少年交換留学生の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。ロータリーファミリーの皆様のご協力のおかげで、本活動の目標を達成することができ、また皆様との絆を強くすることができたと実感しております。特に、ロータリアンやインターアクターの方々が積極的にマイクを握り、献血協力の呼びかけを行ってくださったことがとても印象的でした。

今後とも、ロータリーファミリー一丸となって様々な活動を実施できましたら幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。





## 第1回 日越留学生弁論大会を振り返って

大阪なにわRC  
会長

### 藤本 滝三

秋空の澄み切った空気の中で大阪大学豊中キャンパス内の大阪大学会館講堂におきましてこの第1回日越留学生弁論大会は開催されました。

大阪大学で日本語を勉強するベトナム人留学生、日本各地でベトナム語を勉強する日本人、総勢16名の出場者が選考され舞台上に立ちました。

ベトナム人留学生のほとんどが大阪大学の学生に対して日本人の出場者ははるばる仙台、東京からの高校生、主婦の方、そして83歳のご高齢の方もおられ正しく老若男女の争いでした。(ベトナム語を勉強しておられる日本人がまだまだ少ないと言う事も有り、遠隔地よりの参加者もおられました。)

スピーチはまず、ベトナム人留学生の方々から進められました。皆さんに与えられたテーマは「輪」で皆さん思い思いの感性で日本のこと、祖国の事、平和の事、友達の事を流暢な日本語で語られました。

日本人が喋るベトナム語のスピーチに対しては前もって和訳をされた原稿をそれぞれの皆さんに配られていましたので、会の運営はスムーズにこなされていました。審査に関しても16人の出場者全員に審査委員からの質問を与えられました皆さんの的確な返答に感心させられ、その研究熱心さには驚かされました。

ここ暫くのベトナムの経済発展には目をみはるものが有りますが、若い学生さんの心は日本の昔を彷彿とさせるようなところが多々有るようになりました。

我々なにわロータリークラブでも中国、韓国の米山奨学生をお世話させて頂きましたが、大きく彼等の感性とは違う物を感じました。

3回、4回の打合せをする中で大阪大学、ベトナム人留学生、弁論大会その全てが我々なにわロー

タリークラブでは第1回目と言う事も有り色々な所でコミュニケーション不足が有ったり、打合せの下手際も有りましたが学生の皆さんの持ち前のバイタリティーと問題解決能力の高さで修復がされました。

地区の補助金を受け取ってから行動のスタートですので、開催日が10月11日と言うのは少しきつかったのかも知れませんが。(英語の弁論大会で有れば問題は無かったのかも知れませんがベトナム語となれば日本人でベトナム語を喋る人はまだまだ少ない様です。)

無事に審査も終わり優秀者の発表が有りました、表彰状と記念品を手にした人達の嬉しそうな顔は澁みなく爽やかな笑顔でした。

閉会の後、階を変えて懇親会を開催致しました。在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館の副総領事のグエン サウ氏の挨拶を皮切りにアオサイの民族衣装を着られた学生さんも加わり会場が更に華やかになりました。

我々なにわロータリークラブのメンバー 12名と全ての参加者がここに集いました。

この弁論大会はベトナム現地のメディアにも多く取り上げられ大きな評価を頂きました。

今回、この日越留学生弁論大会で我々が感じた事は『一つの小さなキッカケでこの様な大会を開くことが出来た』総勢28名の小さなクラブが総領事館の副総領事のご列席を受け、大阪大学の大学会館を使用しての弁論大会の実施をすることが出来たことは、なにわロータリークラブの存在意義を内外に示す切掛けに成ったのではと考えます。

米山奨学生の指定校でも有ります大阪大学における中国人、韓国人に偏重して来た米山に対して一石が投じる事が出来たのではと考えます、学内にはベトナムをはじめまだまだ発展途上国から来ておられる方が沢山います。そういうところで目を向ける事が出来たことは大きな意義が有ったように思います。

まさに立野ガバナーの提唱されておりました「発展途上の国々の若者に光を与えるような活動を！」のお言葉通りの活動だったと思います。

この活動を今年1年で終わらせるのではなく、実施する内容を変えながら東南アジアの国々に力を入れてゆくことがなにわロータリーの知名度を上げてゆく足がかりに成るのではと考えます。幸いにも、なにわには「なにわ奨学基金制度」と言う奉仕活動を目的とした活動に出せる基金が有ります。

地区補助金と共に、その基金を同時に使うようにしてゆけば総勢26名の小さなクラブが大きな奉仕活動が出来る様になる！これこそがロータリーの奉仕活動の本質でありクラブのステータスを上げる原動力に成るものだと考えます。

IM7組の中のクラブで、米山奨学生が自国に帰って新しいロータリークラブを作り、お世話に成った日本のそのロータリークラブと姉妹クラブの提携をしたお話を聞きました。

ベトナムには未だロータリークラブは有りません。今、我々がお世話をしているベトナムの留学生が本国に帰って、将来ロータリークラブをベトナムにつくり我々と姉妹提携をするような夢、そして機会を物にする為のスパンの長い戦略計画を組んでいくのも、なにわロータリークラブの夢が膨らんで良いのではと考えます。

なにわロータリークラブだけで無く、IM7組全

体を動かす、更に米山をも動かすような力になればと考えます。

今回の日越留学生弁論大会を実施させて頂いて、なにわの可能性に光が射した様にも感じました。資金のない、人数も少ないので奉仕どころでは無いと考えるよりも、なにわ奨学基金制度が有るわけですから有効に活用をしながら奉仕活動をし、クラブのステータスを上げる努力をするべきと考えます。

繰り返しになりますが、資金も無い人数もいないので有れば戦略を考える。広く浅く奉仕活動をするのでは無く一極集中に切り替える事も必要かと思えます。全員で行動を逸にして大きなビジョンをぶち上げる！痛快では無いですか！

この度は、この様な機会を与えて頂いたベトナム社会主義共和国総領事館 副総領事 グエン サウ氏、大阪大学大学院言語文化研究科 言語社会専攻 准教授 清水政明氏、在大阪ベトナム青年協会会長 ホアン ティ キム ズンさん(大阪大学経済学部在籍)はじめ、ベトナム青年学生協会の皆さんそして地区補助金のご協力を頂きましたR I 2660地区財団の皆様にご感謝申し上げます。





コーディネーターニュース  
**公共イメージ向上作戦 ロータリーのブランドを高めるために**

第3ゾーン

ロータリー公共イメージコーディネーター補佐

## 伊藤 文利

(倉吉RC)

RIは10数年前、創立100周年を迎えるにあたり、ロータリーを更に規模拡大させるため新たな戦略計画を立てた。更にそれを裏付ける形でCLP、DLPを同時期に導入した事は記憶に新しい。戦略計画によるクラブ強化、財団強化、広報強化の3点を推し進め、ロータリーの発展を期する一方、CLPではクラブの管理組織を改編し5大常任委員会を立ち上げ、その中に会員増強、財団、広報の3委員会を組み込んだ。

以上の事実から3大優先事項と銘打ったこの3点は現在我々ロータリアンが最も重要視し、且つ実現すべき約束事であると認識しなければならない。その3部門の中で、特に我が国の「広報」は歴史的にマイナー扱いにされ、軽視されていたと思う。実際、ロータリーは一部の市民から金持ちの昼飯会とも誤解されたり、我々が記念物建立しても後面の片隅に小さくクラブ名を刻むだけ等、いわゆる陰徳精神が奨励されていた為か、どんなに良い奉仕をしても市民には我々の善意が十分に伝わらなかったし、地域社会にも正しく理解されていなかった。

RIはそれらを踏まえ、諸々の情報を我々に「内部広報」としてゾーン、地区、クラブに流し続けて来た。一方、末端のクラブは夫々の奉仕活動を地区、ゾーンを経てRIへ計数的に報告するよう最近になって奨励し始めた。

このような実績と戦略計画の周知徹底の努力の結果、ロータリーに関する積極的「外部広報」やそのスキルも少しずつではあるが洗練され、形が見

えるようになって来たと思う。

その実例として世界各地のロータリー奉仕活動は色んなメディアに取り上げられ、広く社会に詳しく報じられるようになった。その数や頻度は年々増え続けているのは大変喜ばしい。特にRIが熱心に進めるSNS(フェースブック、ツイッター等)の様なIT活用によるPR戦術は将来益々発達すると考えられるので、我々も遅れをとらないようにしたい。

さて、我々は110年の長きに亘り「超我の奉仕」を黙々と実行してきたが、ロータリーの地域社会における認知度は残念ながら僅か20%と誠に低く嘆かわしい。その為、RIはロータリーのブランディング化を強く推し進めて来た。ブランドとして認知度の低いロータリーを有名ブランドに育て上げるのが我々の仕事である。

しかし、ブランドとして認知されるのはロータリアンの力ではなく最終的に市民の選択である事を忘れてはならない。市民にロータリーをブランドとして認識してもらう為には普段からコツコツとクラブが、会員個人が地道に奉仕活動を続け、まず「認知」してもらう、「信頼」してもらう、「好意」を持ってもらう。そして今後「期待」してもらう。この繰り返しでロータリーブランド醸成の素地だと認識すべきであろう。

大切な事は我々ロータリアン一人一人が誰からも尊敬と信頼される社会人・職業人として存在する事が最高の広告塔であり、ブランディングの礎石でもあると確信します。



## ロータリー財団 寄付実績

クラブ名	7月期初会員数	クラブ平均	年次寄付	クラブ名	7月期初会員数	クラブ平均	年次寄付
大阪中之島	31	\$428	\$13,280	東大阪東	60	\$138	\$8,254
八尾中央	16	\$427	\$6,835	豊中千里	36	\$134	\$4,842
茨木西	26	\$375	\$9,748	大阪御堂筋本町	55	\$134	\$7,390
大阪北	186	\$203	\$37,800	摂津	33	\$131	\$4,313
守口イブニング	25	\$203	\$5,080	高槻	49	\$126	\$6,169
大阪大淀	35	\$201	\$7,018	吹田江坂	32	\$125	\$4,004
大阪リバーサイド	30	\$200	\$6,000	高槻西	20	\$123	\$2,462
大阪西南	97	\$200	\$19,400	千里	32	\$123	\$3,933
大阪西北	47	\$197	\$9,250	大阪梅田東	35	\$118	\$4,115
東大阪	76	\$189	\$14,369	大東	40	\$113	\$4,513
大東中央	27	\$188	\$5,083	大阪東南	33	\$112	\$3,575
枚方	44	\$186	\$8,168	大阪柏原	30	\$111	\$3,343
大阪梅田	28	\$182	\$5,100	大阪中央	52	\$108	\$5,635
くずは	47	\$179	\$8,400	豊中南	22	\$107	\$2,350
大阪城北	51	\$178	\$9,080	大阪城南	48	\$102	\$4,883
大阪	261	\$178	\$46,430	大阪平野	36	\$90	\$3,238
大阪船場	38	\$170	\$6,460	大阪天満橋	58	\$88	\$5,095
大阪難波	52	\$167	\$8,687	大阪大手前	37	\$85	\$3,160
大阪咲洲	16	\$166	\$2,650	箕面	27	\$80	\$2,167
茨木	28	\$164	\$4,584	東大阪中央	29	\$76	\$2,200
大阪うつぼ	34	\$163	\$5,555	箕面千里中央	24	\$75	\$1,800
八尾東	27	\$160	\$4,308	茨木東	38	\$75	\$2,850
大阪西	86	\$159	\$13,700	千里メイプル	22	\$72	\$1,576
東大阪みどり	24	\$158	\$3,800	大阪イブニング	13	\$71	\$925
大阪心斎橋	36	\$158	\$5,700	大阪天王寺	57	\$65	\$3,678
大阪南	159	\$156	\$24,854	大阪アーバン	32	\$64	\$2,058
大阪堂島	27	\$156	\$4,220	香里園	16	\$57	\$917
東大阪西	24	\$155	\$3,708	池田	35	\$50	\$1,750
大阪ユニバーサルシティ	34	\$154	\$5,250	豊中	42	\$50	\$2,080
八尾	54	\$154	\$8,321	交野	34	\$40	\$1,372
新大阪	31	\$152	\$4,726	大阪鶴見	31	\$39	\$1,221
大阪フレンド	28	\$150	\$4,200	大阪北梅田	59	\$26	\$1,520
大阪そねざき	42	\$150	\$6,300	池田くれは	38	\$0	\$0
高槻東	36	\$150	\$5,400	門真	27	\$0	\$0
吹田	62	\$147	\$9,116	守口	39	\$0	\$0
大阪帝塚山	47	\$147	\$6,900	寝屋川	42	\$0	\$0
大阪東	124	\$144	\$17,873	大阪東淀ちゃやまち	29	\$0	\$0
吹田西	46	\$141	\$6,500	大阪みおつくし	24	\$0	\$0
大阪淀川	27	\$141	\$3,809	大阪ネクスト	20	\$0	\$0
大阪城東	41	\$140	\$5,750	四条畷	4	\$0	\$0
大阪なにわ	29	\$140	\$4,059				

2015-16年度  
(2016.4.12 現在)

7月期初会員数	地区平均	地区年次寄付合計
3,568	\$138.69	\$494,859



## ロータリーの友便り

ロータリーの友  
地区代表委員

### 庄野 晋吉

(大阪RC)

(1)ロータリーの友・3月号推奨記事 ※推奨記事順  
【3ページ】

まず、今月のラビンドランRI会長メッセージです。

今月はマザー・テレサの逸話を取り上げておられます。そして彼女が「トイレ掃除のエキスパート」であることを誇りにし、訪問してきた企業のTOPに、まずトイレ掃除を教え、実践させた後に面談をすることを引き合いに出して、自ら行動して奉仕することが最も価値ある活動ではないかと言っておられます。勿論皆様も賛同されることですが、寄付行為だけの活動なら、世の中何処にでも存在しますが、我々ロータリアンの存在意義はここ（行動）にあると思います。

【29ページ】

2660地区大会の略報です。昨年12月4～5日に開催されました。我々が地区大会の略報ですが「高潔で高い道徳観で自らの生業を社会の為に発展させるのが我らの使命」と述べられた水野正人RI会長代理の歓迎晩餐会からスタートし、内容を効率化しつつも地区方針「変革を! ロータリーを通じて奉仕を!」の立野ガバナーの思いを示した大会だったことが、思い出されます。

なお、写真には晩餐会での酒樽鏡割りのシーンです。地区の重鎮の方々や松澤大会実行委員長、そして、水野RI会長代理の和やかで真剣なお顔がチャリです。

【36～45ページ】

2015年10月に開催されました国際ロータリー理事会の注目すべき記事です。今年度の理事会は15人の男性と4人の女性の理事で構成されていますが、日本からは杉谷卓紀理事が参加されています。今回は3日間で17件の委員会報告書を確認し、68件の決

定を採択しています。ラビンドラン会長はその挨拶の中で「今やロータリーの競合は、キワニスやライオンズではなく、生活そのものです。仕事、家庭、時間です。

ロータリーは進化し続けています。そして私は、そうした変化のプロセスの一端を担えることを嬉しく思います」と言っておられますが、小職はこれには驚かされました。

ロータリーの歴史の中で初めて「家庭」が取り上げられたのです。これは、ドラン会長とヒューコ事務総長、そして顧問団の意図が見え見えなのです。それは記事の中にも出てきますが、大きな課題として「増強」について議論し、特に「就労はロータリー入会の条件であるべきか」をカナダの理事が提示して、議論をしています。アメリカの二人の理事はそうした規定は、ロータリーの長きにわたる性差別問題を助長するだけ、と賛成しています。杉谷理事は反対されたのでしょうか?要するに「主婦業」を「職業」として認めようというわけです。主婦業はポールハリスの基本的考えにのっとって行われるのでしょうか?アーサーシェルドンの理論に合致するのでしょうか?「ロータリーの目的(綱領)」の上にあるのでしょうか?四つのテストが生かされる職業なののでしょうか?反論すれば限りなく主張が可能です。それでも、現理事会の執行部は「主婦の入会」を実施して人数を増やしたいと云っております。いろいろなご意見があると思いますが、ロータリーの根幹を変える事態と認識されます。

【28ページ】

大阪リバーサイドロータリークラブの震災支援活動報告です。東日本大震災の発生から今日までの支援の状況を報告しています。石巻市雄勝地区を中心に支援を実施していますが、中学校の全校生徒をユニバーサル・ジャパンに2泊3日で招待したり、流されてしまった和太鼓を寄贈して地元の伝統芸能「雄勝・伊達黒船太鼓」を復活させ、住民と中学生からなる太鼓軍団を1泊2日で、大阪に招待し大阪市立緑中学校で演奏して貰うなどの活動を展開して、石巻の中学生を元気付け、大阪の中学生を感動させて、生



きる喜びを分かち合っている記事です。そして、今後共に「思いと行動」を継続したいと結んでいます。

#### 【14～17ページ】

「家庭健康教育プログラム」始動を表題にした神奈川県茅ヶ崎中央ロータリークラブの取り組みです。茅ヶ崎中央クラブは二つの重要な活動を実施しています。一つはロータリーが長年取り組んでいますポリオ撲滅ですが、なかなかゼロにならないパキスタンのポリオ支援について、支援はしっかりと先方の必要な部署に届いているのか、と言う疑問を解決する為に、渡航禁止となっているパキスタンの問題地域に3人の会員とクラブのアドバイザーであるAMDAの菅波代表が現地調査へ向かいます。

渡航前に日本でいろいろと調査をしていますが、ファルーク・アーミルパキスタン大使は、多くの寄付が必要なところへ行く前に、少し違った使途に使われていると感じているとお話をされています。

実際に現地で調査をしますと、カラチRCのポリオプラス委員長の話では、そこそこ目的に合った使途であることが判るのですが、ただ問題は、ポリオ発生の高い北西部の辺境州の農民層では、識字率は低くテレビもラジオもない生活なので、ポリオの知識に乏しいことが判明します。

そこから、茅ヶ崎中央RCの皆さんの活動が凄いです。パキスタンでは子供や女性と話すことが出来るのは女性に限られているため、まず「女性健康普及員」なる人材を多く育て、その普及員が各家庭を訪問してワクチンの接種の必要性などを母親や未婚の女性に教える活動をすることにしました。これが「家庭健康教育プログラム」と呼ばれる仕組みでして、まさにロータリーのテーマ「母子の健康」の推進です。現場・現物・現実を大事にした素晴らしい取り組みの記事です。

#### 【70～71ページ】(友愛の広場より)

三重県の津ロータリー会長の中尾浩一氏の記事です。中尾さんは昨年末にラビンドランRI会長から挨拶状を貰われたのですが、「ロータリーへの御支援のお願い」をクリックしてみると、10～1000ドルまでで

出来る奉仕プロジェクトの事例が記載されており、ポリオプラスや六つの重点分野に使途を明確に指定できる寄付があるとされていたので、クラブへ報告しようと思われたそうです。

しかし、なんと、なんと、最後に「必ずしも上記のプロジェクトの為に用いられるとは限らないことを、御了承下さい」と記載されていたそうです。何という驚きの理不尽な書き込みでしょう!これが現在のRI活動の体たらくなのです。小職にも許し難い思い上がりの一端が見える記述なのです。主婦業を職業とし、本部が勝手に指定寄付資金を変える実態は、ロータリーの将来が危ぶまれる事実です。

#### (2)2660地区関連記事 ※上記以外

#### 【58ページ】

「公德学園の子どもたちとクリスマス会」

(ロータリーアットワークより)

○東大阪中央RC 東大阪のホテルに地域内の児童有故施設の子どもたち50人と先生を招き楽しい企画いっぱいクリスマス会を開催した報告です。

#### 【61ページ】

「クリスマス会のプレゼント」

(ロータリーアットワークより)

○東大阪東RC 市内の障害者施設・枚岡福祉会のクリスマス会を支援し、会員が着ぐるみを着て参加し参加全員を楽しませた報告です。お礼の寄せ書きが素晴らしい。

#### 【64～65ページ】

ロータリー俳壇 大阪北……吉田邦男(優秀作)

ロータリー柳壇 大阪東淀ちゃやまち……小坂克彦



## 米山奨学委員会 / ロータリー財団

### ■地区米山奨学委員会より

2016年 2月末 全国寄付金合計額 1,153,957,586円 (前年度比4,200万円増)  
第2660地区寄付金合計額 70,781,792円 (前年度比3.19%増)

全国寄付金合計トップ10

1. 第2750地区 98,675,403円	6. 第2590地区 51,652,380円
2. 第2650地区 80,753,897円	7. 第2820地区 45,139,000円
3. 第2660地区 70,781,792円	8. 第2580地区 44,448,250円
4. 第2770地区 57,571,741円	9. 第2780地区 42,638,000円
5. 第2760地区 56,828,311円	10. 第2790地区 41,374,463円

### ■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2016年2月)。

氏名	回数	クラブ名
張 虞 安	22回目	交野RC
竹内 司	1回目	守ロイブニングRC
柳本 幹男	2回目	守ロイブニングRC
前川 克己	1回目	大阪城東RC
兒玉 佳大	1回目	大阪城東RC
細井 敦子	1回目	大阪城東RC
高山 剛和	2回目	大阪城東RC

氏名	回数	クラブ名
山本 健策	2回目	大阪城東RC
柴崎 秀樹	1回目	大阪西北RC
岩城 本臣	8回目	大阪西北RC
小泉 昌久	1回目	大阪淀川RC
山本 照彦	1回目	大阪淀川RC
川合 雄治	1回目	大阪淀川RC
松井 義明	1回目	大阪淀川RC

### ■ポール・ハリス・フェロー 次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2016年2月)。

氏名	クラブ名
江端 順子	守ロイブニングRC
竹内 司	守ロイブニングRC
倉岡 多	大阪平野RC
榎本 仁	大阪ユニバーサルシティRC
小林 知義	大阪ユニバーサルシティRC

氏名	クラブ名
中井 周治	大阪ユニバーサルシティRC
鈴木 正明	大阪ユニバーサルシティRC
玉置 栄一	大阪ユニバーサルシティRC
上山 祐平	大阪ユニバーサルシティRC
細井 敦子	大阪城東RC

氏名	クラブ名
兒玉 佳大	大阪城東RC
前川 克己	大阪城東RC
塩山 弘	大阪城東RC
富永 真之	大阪城東RC
栗山 博道	大阪中之島RC

### ■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2016年2月)。

氏名	回数	クラブ名
大森 保子	5回目	茨木西RC
伴 範子	1回目	守ロイブニングRC
藤井 良郎	1回目	守ロイブニングRC
金崎 正明	1回目	守ロイブニングRC
岸田 唯志	1回目	守ロイブニングRC
小林 澄子	1回目	守ロイブニングRC
大島 栄子	1回目	守ロイブニングRC
佐々木 誠	1回目	守ロイブニングRC
柳本 幹男	1回目	守ロイブニングRC

氏名	回数	クラブ名
吉岡 章夫	1回目	守ロイブニングRC
樋上 重夫	2回目	守ロイブニングRC
福田 治夫	5回目	守ロイブニングRC
柿野 雅一	2回目	大阪平野RC
吉田 了	5回目	大阪中之島RC
阿江 秀典	1回目	大阪西北RC
高士 誠司	1回目	大阪西北RC
松下 和彦	7回目	八尾中央RC

### ■ベネファクター 次の方たちにベネファクターの称号が贈られました(2016年2月)。

氏名	クラブ名
木下 恵美子	大阪イブニングRC

氏名	クラブ名
樋皮 悦子	大阪中之島RC



## 2016年3月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	3月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 1 組	池田	35	35	2	0	0	0	4	77.28	65.91
	池田くれは	38	32	2	0	6	-6	3	85.17	81.76
	箕面	27	26	3	1	2	-1	4	85.45	83.53
	箕面千里中央	24	24	0	1	1	0	4	89.80	89.80
	豊中	42	43	4	3	2	1	4	82.61	74.56
	豊中南	22	22	1	1	1	0	4	83.99	72.76
	豊中千里	36	35	3	2	3	-1	5	79.55	74.56
小計	224	217	15	8	15	-7		83.41	77.55	
I M 第 2 組	茨木	28	27	3	0	1	-1	4	89.05	75.88
	茨木東	38	41	5	4	1	3	4	72.06	62.93
	茨木西	26	26	6	0	0	0	4	88.46	71.15
	千里	32	33	0	3	2	1	4	81.82	72.40
	千里メイプル	22	23	4	2	1	1	4	90.00	80.00
	摂津	33	33	1	1	1	0	4	95.33	88.10
	吹田	62	66	11	4	0	4	4	97.92	90.33
	吹田江坂	32	33	2	2	1	1	4	97.68	88.33
	吹田西	46	48	2	3	1	2	3	100.00	85.44
	高槻	49	49	6	3	3	0	4	96.79	89.36
高槻東	36	37	2	1	0	1	3	93.20	91.16	
高槻西	20	21	0	1	0	1	4	90.48	79.76	
小計	424	437	42	24	11	13		91.07	81.24	
I M 第 3 組	大東	40	39	0	2	3	-1	4	100.00	91.00
	大東中央	27	29	13	4	2	2	4	83.65	74.83
	枚方	44	46	1	5	3	2	4	90.22	79.89
	門真	27	29	4	4	2	2	5	87.82	68.86
	交野	34	38	2	6	2	4	5	83.65	68.65
	香里園	16	14	1	0	2	-2	4	93.74	87.49
	くずは	47	59	1	12	0	12	4	78.23	66.23
	守口	39	41	3	4	2	2	4	82.56	75.61
	守口イブニング	25	26	4	2	1	1	4	76.92	72.12
	寝屋川	42	39	4	0	3	-3	4	88.16	73.03
四條畷	5	5	0	0	0	0	4	100.00	93.75	
小計	346	365	33	39	20	19		87.72	77.41	
I M 第 4 組	東大阪	74	76	0	4	2	2	4	88.95	81.29
	東大阪中央	24	24	0	0	0	0	3	93.80	87.52
	東大阪東	60	62	5	2	0	2	5	86.52	67.50
	東大阪みどり	24	24	0	1	1	0	4	78.13	57.29
	東大阪西	29	29	0	0	0	0	3	100.00	81.95
	大阪柏原	30	29	2	0	1	-1	4	90.71	87.66
	大阪ネクスト	19	21	8	2	0	2	3	67.00	59.00
	八尾	54	57	0	5	2	3	5	80.55	78.92
	八尾中央	16	16	0	2	2	0	4	82.98	71.07
	八尾東	27	28	1	2	1	1	4	74.14	72.21
小計	357	366	16	18	9	9		84.28	74.44	

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	3月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I M 第 5 組	大阪中央	48	50	6	3	1	2	4	86.50	68.68	
	大阪堂島	26	29	3	7	4	3	3	80.45	77.01	
	大阪北	186	185	0	9	10	-1	4	74.18	62.88	
	大阪北梅田	59	60	6	3	2	1	3	81.67	72.59	
	大阪西	86	90	0	5	1	4	3	83.20	73.21	
	大阪大淀	35	40	0	5	0	5	5	89.33	82.02	
	大阪リバーサイド	30	30	5	1	1	0	5	94.70	70.57	
	大阪西北	47	47	0	1	1	0	5	89.07	79.88	
	大阪そねざき	42	38	22	2	6	-4	5	91.10	78.47	
	大阪梅田	28	29	2	1	0	1	4	84.11	78.47	
	大阪梅田東	35	38	0	6	3	3	4	78.70	67.98	
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	4	2	2	0	4	81.82	73.48	
	小計	656	670	48	45	31	14		84.57	73.77	
	I M 第 6 組	大阪	261	272	3	24	13	11	4	70.30	57.44
		大阪東	124	126	0	4	2	2	5	91.00	76.31
大阪東淀ちゃやまち		29	30	3	1	0	1	3	85.71	71.19	
大阪城東		41	38	6	1	4	-3	4	89.24	76.41	
大阪中之島		31	33	2	2	0	2	5	87.49	76.87	
大阪大手前		37	36	7	1	2	-1	4	94.08	82.34	
大阪城北		51	56	4	5	0	5	4	83.78	72.83	
大阪天満橋		58	56	0	2	4	-2	5	87.46	81.09	
大阪鶴見		31	31	3	1	1	0	4	84.17	79.76	
大阪淀川		27	31	7	4	0	4	4	93.54	72.01	
新大阪	31	31	0	1	1	0	4	89.77	86.17		
小計	721	740	35	46	27	19		86.96	75.67		
I M 第 7 組	大阪フレンド	28	26	3	0	2	-2	4	82.70	68.27	
	大阪御堂筋本町	55	53	2	3	5	-2	4	93.02	78.33	
	大阪南	159	167	0	12	4	8	5	82.51	70.55	
	大阪難波	52	56	0	6	2	4	4	91.03	78.59	
	大阪なにわ	29	26	4	0	3	-3	4	95.83	86.95	
	大阪西南	97	103	25	7	1	6	5	88.05	66.21	
	大阪船場	38	39	3	2	1	1	3	98.00	77.70	
	大阪心斎橋	36	35	0	2	3	-1	4	88.57	80.00	
	大阪うつぼ	34	35	4	2	1	1	4	83.26	69.27	
	小計	528	540	41	34	22	12		89.22	75.10	
I M 第 8 組	大阪平野	36	40	3	4	0	4	5	98.90	84.51	
	大阪イブニング	13	13	2	0	0	0	5	90.77	80.00	
	大阪城南	48	51	0	3	0	3	4	98.91	93.34	
	大阪咲洲	16	15	1	0	1	-1	4	98.33	88.33	
	大阪天王寺	57	54	0	2	5	-3	4	88.11	79.69	
	大阪帝塚山	47	46	4	0	1	-1	4	85.67	84.94	
	大阪東南	33	35	0	2	0	2	4	97.14	78.68	
	大阪アーバン	32	29	6	1	4	-3	4	89.38	85.84	
	大阪みおつくし	24	20	13	2	6	-4	4	53.75	51.25	
	小計	306	303	29	14	17	-3		89.00	80.73	

合 計	クラブ名	7月期初 会員数	月末会員 数	女性 会員 数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	平均出席率	ホームクラブ 平均出席率
		<b>81</b>	<b>3562</b>	<b>3638</b>	<b>259</b>	<b>228</b>	<b>152</b>	<b>76</b>	<b>87.0</b>



## 文庫通信 (343号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

### ロータリアンの矜持

- |                                   |                          |
|-----------------------------------|--------------------------|
| ◎ロータリアンの矜持                        | 藤川享胤 2015 1p (D.2800月信)  |
| ◎ロータリーの親睦                         | 松田泰長 2016 1p (D.2790月信)  |
| ◎親睦の真意は                           | 櫻木英一郎 2016 1p (D.2790月信) |
| ◎“そよ風に 稲田のかおり 山深し”<br>(ロータリーに輝きを) | 久野 薫 2015 1p (D.2680月信)  |
| ◎ロータリーのバッジはいいバッジである               | 塚原房樹 2015 1p (D.2510月信)  |
| ◎いま求められる寛容の精神“Toleration”         | 塚原房樹 2016 2p (D.2510月信)  |
| ◎続・国際ロータリーの変質                     | 新藤信之 2015 20p            |
| ◎『クラブ戦略委員会に関するアンケート』回答要約          | 村橋義晃 2016 2p (D.2660月信)  |
| ◎ロータリー創立記念日に纏わる遊び種                | 神崎正陳 2010 9P             |

[以上申込先：ロータリー文庫]

### 【ロータリー文庫】

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

建築金物金属製品製造・販売  
株式会社 ユニオン

代表取締役社長 **立野 純三**  
(大阪RC)  
2015-16 RI 2660地区ガバナー  
〒550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22  
TEL (06)6532-3188  
<http://www.artunion.co.jp/>

古典芸能の発信基地  
公益財団法人 山本能楽堂

代表理事 **山本 章弘**  
(大阪RC)  
米山奨学委員会  
〒540-0025 大阪市中央区徳井町1-3-6  
TEL (06)6943-9454  
[www.noh-theater.com](http://www.noh-theater.com) [info@noh-theater.com](mailto:info@noh-theater.com)

医薬品販売  
ヒグチ産業株式会社

代表取締役社長 **樋口 信治**  
(大阪RC)  
2015-16 地区代表幹事  
〒578-0977 東大阪市鴻池徳庵町1-6  
TEL (06)6745-6601

内科、泌尿器科(人工透析)、肛門外科/消化器科、皮膚科  
医療法人 近藤クリニック

理事長 **近藤 雅彦**  
(大阪RC)  
大阪RC 副SAA / 2015-16 地区幹事  
〒530-0013 大阪市北区茶屋町1-27  
TEL (06)6375-2222  
<http://www.kondo-clinic.jp> [info@kondo-clinic.jp](mailto:info@kondo-clinic.jp)

2015-16年度地区幹事  
インターアクト委員会委員

**小泉 祐助**  
(大阪RC)

いちねんで、いちばんの毎日を  
株式会社 イチネンホールディングス

代表取締役社長 **黒田 雅史**  
(大阪RC)  
大阪RC SAA  
〒532-8567 大阪市淀川区西中島4-10-6  
TEL (06)6309-1800  
<http://www.ichinenhd.co.jp>

辛口ひとすじ  
菊正宗酒造株式会社

代表取締役副社長 **嘉納 逸人**  
(大阪RC)  
地区ロータリー財団委員会委員  
〒550-0004 大阪市西区鞠本町1-5-3  
TEL (06)6443-0451  
<http://www.kikumamune.co.jp>

物流を通じて社会の発展に貢献します  
栄運輸工業株式会社

代表取締役社長 **小松 範行**  
(大阪南RC)  
2015-16 地区幹事  
〒534-0025 大阪市都島区片町1-5-4  
TEL (06)6354-3061  
<http://www.sakae-uk.jp> [n-komatsu@sakae-uk.co.jp](mailto:n-komatsu@sakae-uk.co.jp)



Be a gift to the world

### 月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 立野 純三 (大阪RC)
- 地区代表幹事 樋口 信治 (大阪RC)
- 地区副代表幹事 津江 明宏 (大阪RC)
- 担当地区幹事 佐野 吉彦 (大阪RC)
- 担当地区幹事 井戸 剛 (大阪RC)
- 事務局員 加茂 春日

2015-2016年度  
国際ロータリー 第2660地区

### ガバナー事務所のご案内

#### ●事務局スタッフ

ガバナー	立野	純三
地区代表幹事	樋口	信治
地区副代表幹事	津江	明宏
事務局長	栗正	久美
事務局員	井上	望美
	加茂	春日
	船橋	美紗子
	杉本	亜鶴巳

#### ●所在地

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL 06-6264-2660  
FAX 06-6264-2661  
E-mail gov@ri2660.gr.jp

#### ●ホームページ

<http://www.ri2660.gr.jp/>

#### ●勤務時間

9:30~18:00

#### ●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑩番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

# Rotary



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan  
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp